

# 日本の明るい未来のために

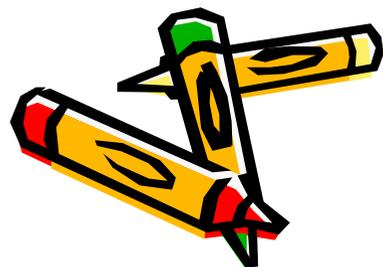
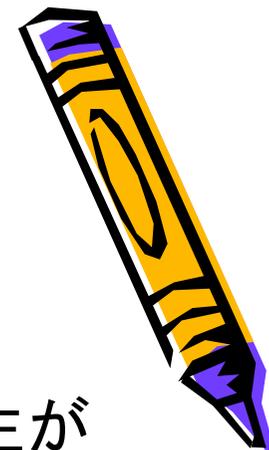
D班

加藤・佐藤・田中・馬場・藤井



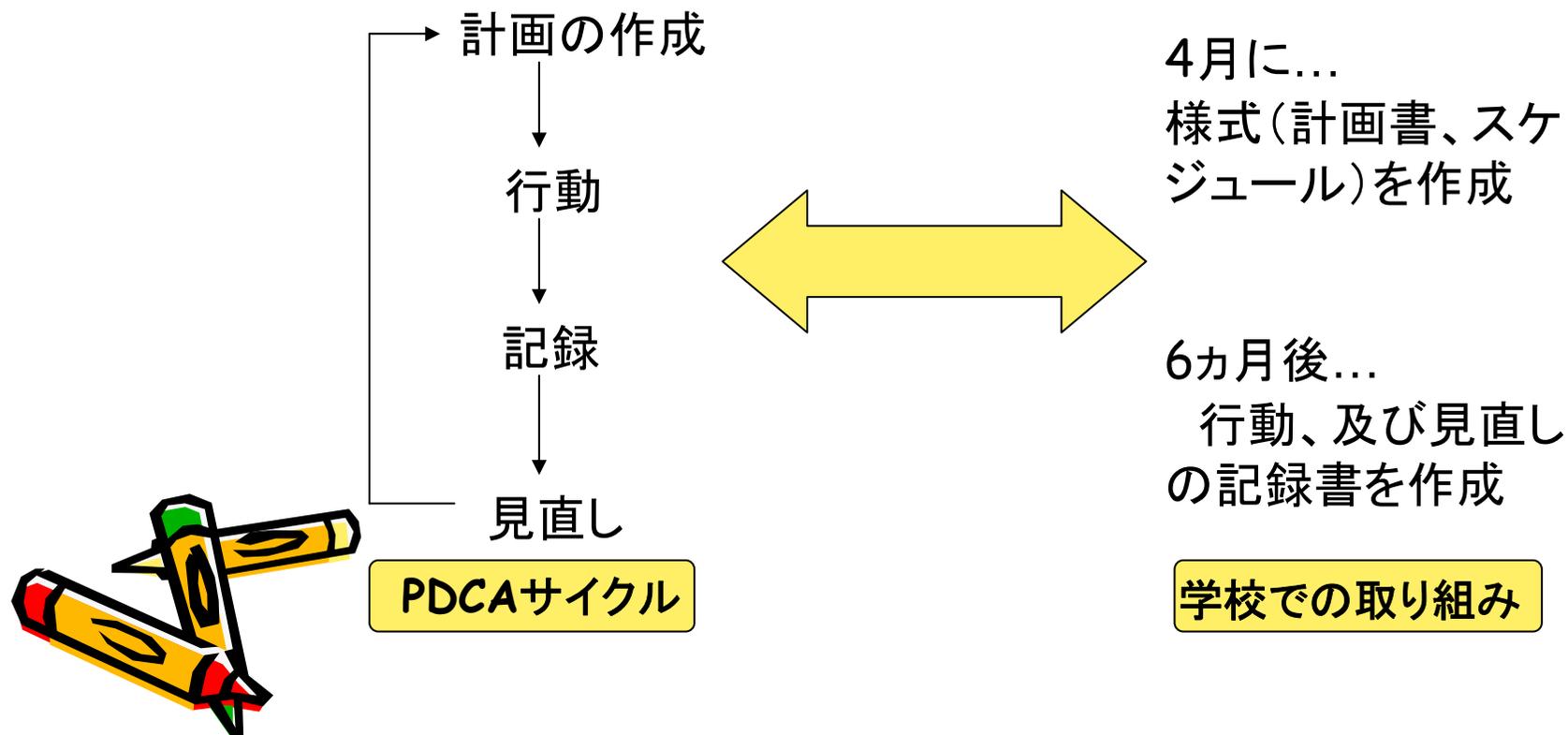
# 記事の要約

- 昨年の12月から東京都田無市で武蔵野大学の学生が小学生に環境問題に関する授業を行っている
- 2月までに計3回、大学の授業の一環として行われる
- ゲームなどを通じて自然とふれあい、知識を深めていくのが目的
- 雑木林などを訪れて、気づいた点をまとめたり、木材を使って「ものづくり」を体験する予定
- 授業の成果は保谷市で行われる展覧会で披露する予定



# 学校版ISOとは①

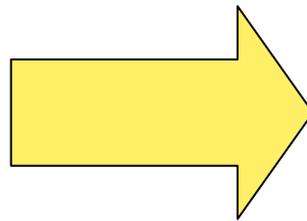
リサイクル活動、緑化活動、省エネルギーなどの取り組みを通じて児童・生徒の環境意識を育てるとともに、体験的学習・自発的な取り組みに繋げようとするもの



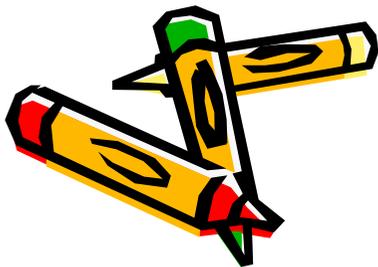
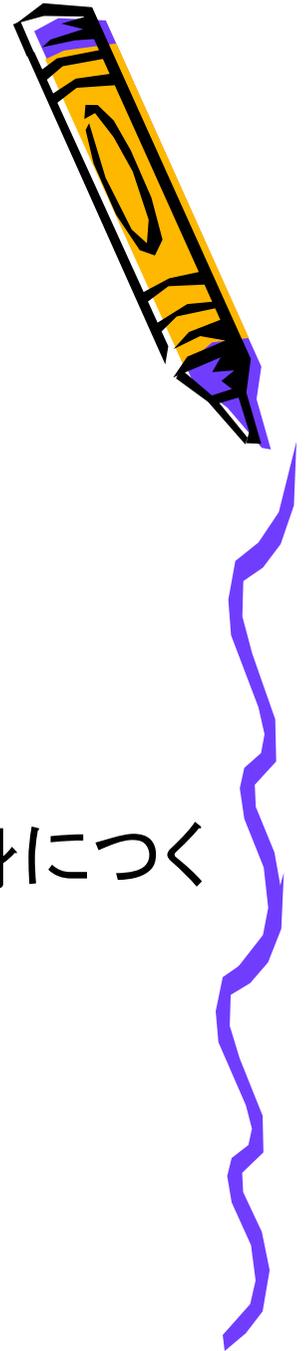
# 学校版環境ISOとは②

各校の目標はわかりやすいもの

- ・ムダな明かりを消す
- ・水を出しっぱなしにしない
- ・校内では静かに過ごす



判断力  
自主性  
主体性 } が身につく

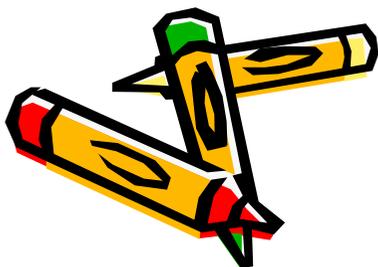
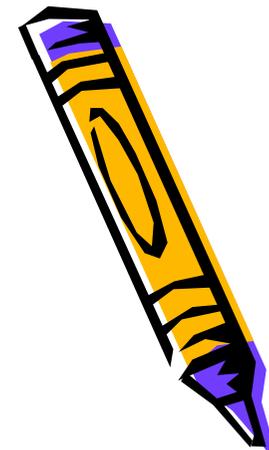


## 学校版環境ISOとは③

- 熊本県水俣市で2000年～  
⇒ **全国で初めて実施**
- 現在では全国各地で取り組まれている

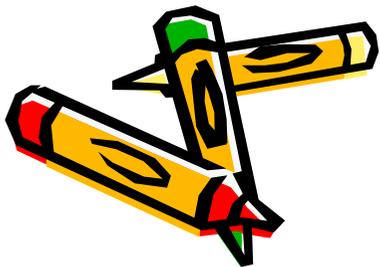
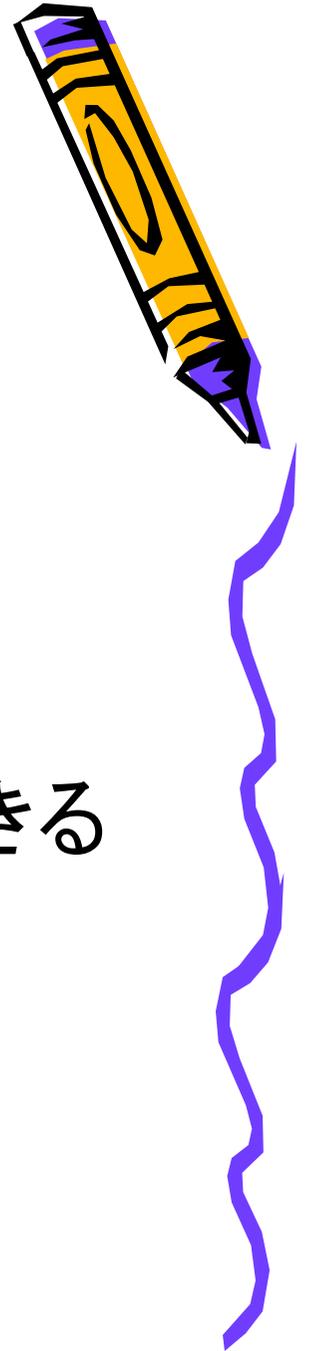
しかし！！

それらは地方自治団体レベルでの活動であり国の統一基準などはない。



# 学校版環境ISO導入： メリット

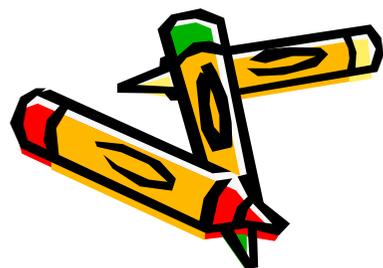
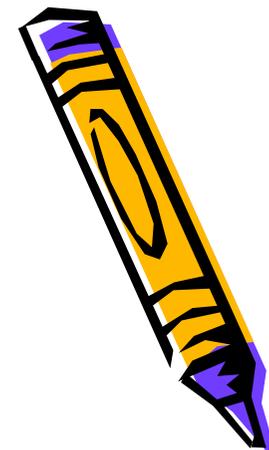
- 無駄がなくなる
- 子供達への意識付けになる
- 節約に対して関心が高まる
- 環境意識の家庭への広がりが期待できる



# 学校版環境ISO導入： デメリット

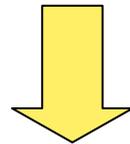
- 継続が難しい
- 教職員の負担が増える
- 学校側がISOの活動を続けるインセンティブが薄い
- 目に見えた効果があまりない
- 地域格差が大きい

(→地域により参加できない学校がでる)



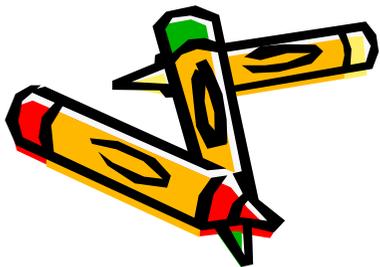
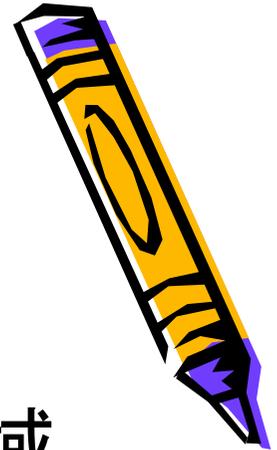
# 水俣市の小学校の場合

水俣市...ISOの取得が進んでいる地域



子供達が環境に配慮した考えや行動を実行するようになってきた

- ⇒
- ・ 家族に対して、環境に関する問題点を指摘
  - ・ 自主的に子供達がゴミの量や数を量ることで教職員の負担が減少



# 石川県立大聖寺高等学校の場合

スローガン:「京都議定書に挑戦」

目標 CO<sub>2</sub>・ゴミ・紙の排出量を前年比15%削減

結果 CO<sub>2</sub>:15.2%

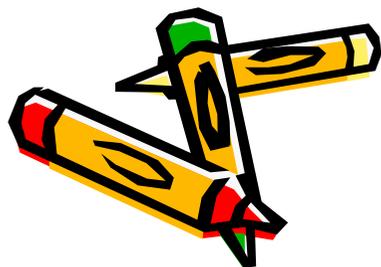
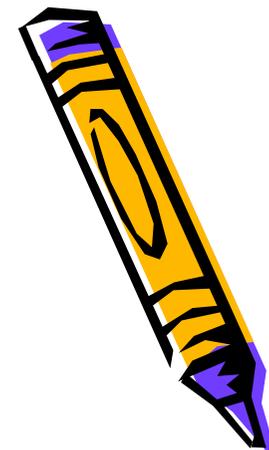
可燃ゴミ量:40.4%

紙使用量:44.9%



削減に成功

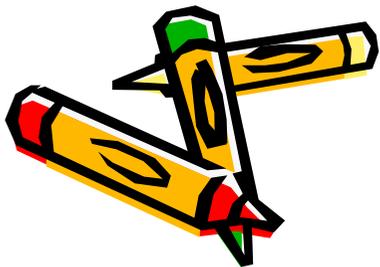
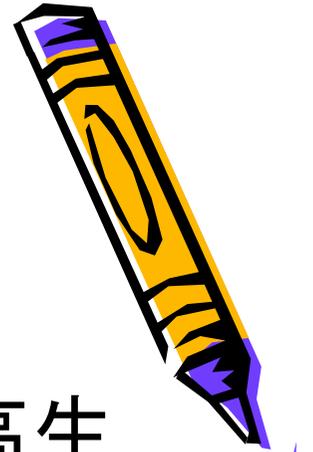
(H13年比)



# 大学生の参加

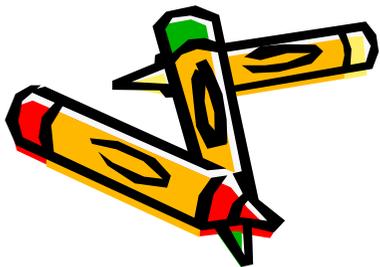
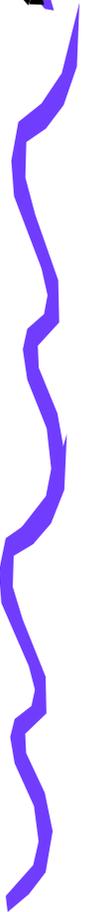
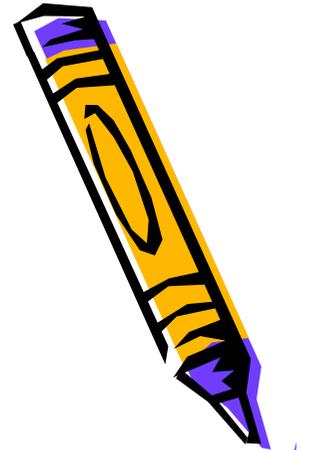
大学の授業の一環として地域の小中高生などと一緒に学校版環境ISOに取り組む

- 教職員の負担減
- 大学側も、それを行うことで大学生の実学につながる
- 大学の社会貢献
- △ 継続性が不明



# 私たちの考え

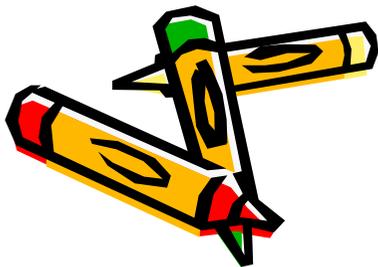
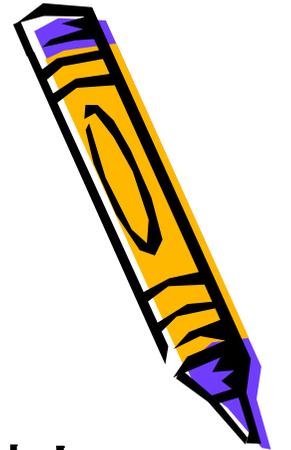
- 学校版環境ISOのシステムを**全国で統一**させる  
(チェック項目、書類等の統一)
  - 都道府県ごとにISO認定を義務付ける
  - 毎年度、各自治体ごとに適正化させていく
- これらにより・・・
- 地域格差の解消  
自治体レベルで取り組んでいない地域の小学校も参加できる
  - 教職員への負担を軽減



# 環境白書

## 学校における環境負荷削減のしくみづくり

- 身近で具体的な事例を環境教育の題材として取り上げることは、環境問題を自らの問題として考える上での基盤になる
- 具体的な目標を与えることは児童生徒に問題への気づきや取組への動機を与えることにつながる

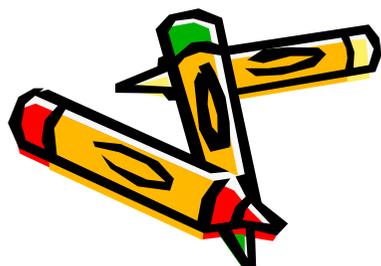
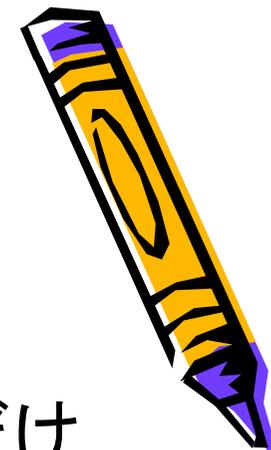


# 結論

学校版環境ISOの導入は、子供たちが頭だけでなく体で覚えることで環境行動を日常生活に定着させることができる。

さらに、統一の基準を設けることで、実施学校数の増加につながる。

学校が持続可能な地域形成の拠点となりうる。



# 参考文献

武蔵野大学HP

<http://www.musashino-u.ac.jp/ningenkankei/kankyo/ecology/main.htm>

水俣第一小学校

<http://www2.higo.ed.jp/es/mina1es/iso.html>

水俣市環境ISO

<http://www.colgei.org/info/news/31/1.html>

石川県立大聖寺高等学校HP

<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~daisfh/>

環境省

<http://www.env.go.jp>

熊本県教育システムHP

<http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/ws/asijimuw/report/h15/h15.htm>

